

OASISの概要

環境・エネルギーシステム材料研究機構 (OASIS: Organization of Advanced Sustainability Initiative for Energy System/Materials) は室蘭工業大学に設立された部局横断型の組織です。

環境・エネルギーシステム及び材料関連の教育・研究を推進し、創造性豊かな高度専門人材育成を加速し、科学技術・学術及び産業界の発展・地域産業の振興に貢献します。

OASISでは文部科学省の新しい事業である、「先端研究施設共用促進」事業に選定され、室蘭工業大学の複合環境効果評価施設 (Facility for Energy and Environmental Material Assessment; 略称FEEMA施設) を社会に公開し、共用を推進することを通して、大学の有する先進的な研究施設のハード及びソフト面での社会への還元を目指す、FEEMA計画を推進しています。

魅力的な「環境・エネルギーシステムの構築」に向けた取り組みとして、地熱利用システム材料、原子力・核融合炉システム材料に代表されるエネルギーシステム材料研究や熱電変換材料、超伝導材料に代表される再生可能エネルギーシステム材料研究、さらには航空・宇宙エネルギーシステム材料研究などを産業界と密接に連携し、新産業の創出などを通して社会に貢献すべく、システム材料工学の全国共同利用拠点化に向けた活動を推進します。



会場へのアクセス



北海道室蘭市宮の森町1-1
 【東室蘭より】
 ・JR 東室蘭駅より徒歩で約10分
 ・JR 東室蘭駅よりタクシーで約5分

お問い合わせ

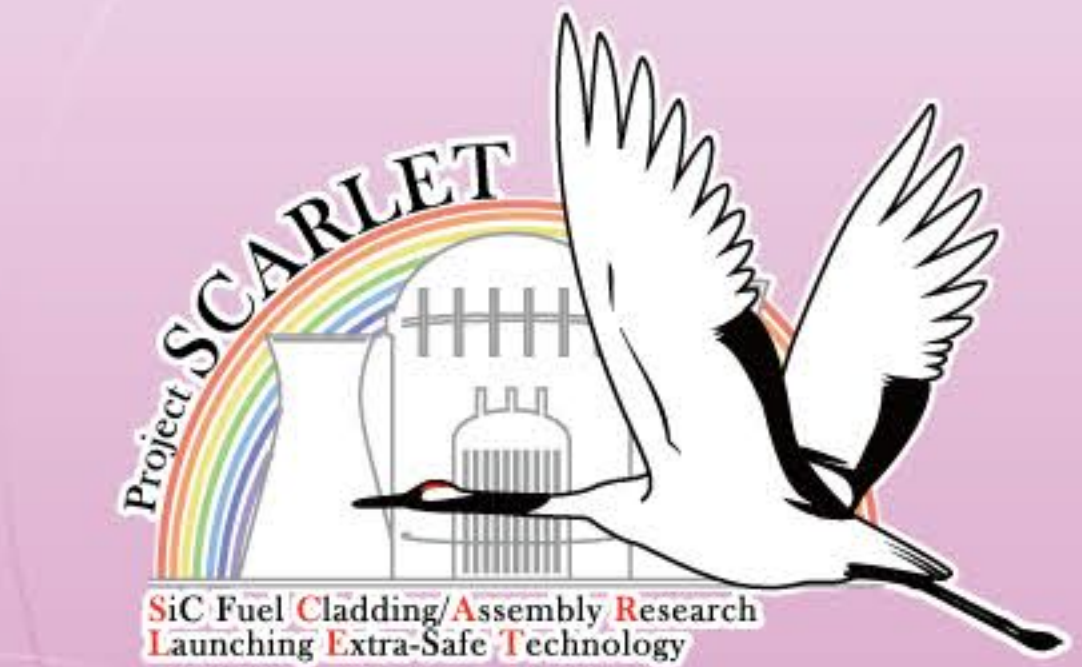
国立大学法人室蘭工業大学
 環境・エネルギーシステム材料研究機構
 〒050-8585 室蘭市水元町27-1
 教育・研究7号館Y棟203 OASIS本部
 TEL:0143-46-5682,5657 FAX:0143-46-5681
 E-mail: office@oasis.muroran-it.ac.jp
 URL: <http://oasis.muroran-it.ac.jp/>



特別講演会

安全かつ環境にやさしいエネルギー材料研究と人材育成を室蘭から

日時：平成25年2月7日(木)
 13:30~16:40
 会場：蓬峽殿 明庭の間



機構長挨拶

「東日本大震災後の安全・安心なエネルギー供給を目指す新しい研究を室蘭から」

室蘭工業大学は、「ものづくりのまち」室蘭にあり、火力・原子力用材料を含むエネルギー材料開発研究・教育の北の拠点として重要な役割を担っています。

本学の伝統を活かし、新産業の創出にも貢献すべく、部局横断型の「環境・エネルギーシステム材料研究機構(OASIS)」を2010年に設立し、FEEMA施設を社会に提供し学術・産業界に貢献する、文部科学省・先端研究施設共用促進事業(FEEMA計画)を推進し、成果を挙げつつあります。

今年度から開始された文部科学省の原子力安全基盤技術開発事業ではOASISを中心とする全日本的な研究組織での活動が「SCARLET計画」として採択され活動を始めています。また、昨年末には経済産業省の平成24年度革新的実用原子力技術開発費補助事業にも採択され、革新的な安全技術を実用化し、原子力の安全性を一層高めるための研究開発もスタートしました。

OASISでは最近の活動の成果として環境にやさしい革新的な地熱発電のための研究が国の事業での支援のもとで始まっており、北海道での発電実証も目指しています。

これらの活動を通じて、北海道・東北エリアの学術発展・地域産業振興・人材育成に貢献するとともに、OASISを世界トップレベルの先進エネルギー材料研究開発拠点へと成長させたいと考えております。

みなさまのご協力およびご指導をお願い申し上げます。

室蘭工業大学
 環境・エネルギーシステム材料研究機構
 機構長



香山 晃

プログラム

開会挨拶 13:30-13:40
 室蘭工業大学 OASIS 機構長 香山 晃

来賓挨拶 13:40-14:00
 経済産業省 北海道経済産業局 局長 増山 壽一

北海道電力(株) 理事 原子力部原子燃料統括室長 上田 淳

(株)日本製鋼所 常務執行役員 所長 早川 保

特別講演1 14:00-14:20

「これからのエネルギー政策の在り方」
 (独) 科学技術振興機構
 原子力システム研究開発事業 運営統括
 東京大学 名誉教授 茅 陽一



特別講演2 14:20-15:00

「今後の原子力利用と研究開発に求められるもの」
 京都大学 原子炉実験所 教授 山名 元



15:00-15:20

「OASISにおける革新的な地熱発電・原子力発電技術開発の現状」
 室蘭工業大学 OASIS 機構長

香山 晃

SCARLET計画の報告:
 15:20-16:20

「SCARLET計画の初年度成果概要」
 課題1) 燃料被覆管等の製造技術開発
 室蘭工業大学 准教授 岸本 弘立

課題2) 燃料ピン等の燃料被覆管等の製造技術開発
 北海道大学 准教授 柴山 環樹

課題3) 耐環境性評価技術開発
 東北大学 教授 四竜 樹男

課題4) 安全性工学設計・試験技術開発
 日本原子力研究開発機構 照射試験炉センター長 鈴木 雅秀

16:20-16:40
 「室蘭工業大学における環境・エネルギー分野での研究と人材育成」
 室蘭工業大学 学長 佐藤 一彦



佐藤 一彦

閉会 16:40